# 平成23~24年長野県関連の災害概要

### 東北地方太平洋沖地震

地震情報	発生 日時	平成23年3月11日金 14時46分頃		
	概要	三陸沖、牡鹿半島の東南東で発生。震源の深 さは約24km、地震の規模はM9.0。		
	7	宮城県北部		
震度	6強	宮城県中・南部、福島県中通り・浜通り、茨 城県北・南部、栃木県北・南部		
辰反	6弱	岩手県沿岸南部・内陸北部・内陸南部、福島 県会津など		
	5弱	(長野県)南牧村海ノ口、佐久市中込、臼田		
人的被害 (長野県内)		軽傷1人(駒ヶ根市の男性)		

出典:長野県危機管理部



### 長野県北部地震

地震情報	発生 日時	平成23年3	月12日(土)	3時59分頃				
	概要		長野県北部地方で地震発生。地震の深さは km、地震の規模はM6.7。					
	6強	栄村						
震度	5弱	野沢温泉村	+					
及汉	4		飯山市、木島平村、中野市、飯綱町、長野F 豊野、信濃町					
	物助法 6用	栄村(3月	栄村(3月12日)					
激甚災害指定		栄村 (3月13日)						
被災者生活 再建支援法		栄村(3月16日)						
人的	的被害	死者3人(栄村:避難生活によるストレス・ 週労が原因として災害関連死に認定)						
(長野県内)		軽傷12人(長野市1人、野沢温泉村1人、栄村10人)						
		全壊	半壊	一部損壊	合計			
住宅被害	全壊・半壊・一部損壊	栄村 (33棟)、 飯山市 (1棟)	栄村 (169棟)	栄村 (486棟)、 飯山市 (14棟)、 野沢温泉村 (1棟)	栄村 (688棟)、 飯山市 (15棟)、 野沢温泉村 (1棟)			

出典:長野県危機管理部



## 長野県中部地震

地震	発生 日時	平成23年6月30日休 8時21分頃						
情報	概要		長野県中部地方で地震発生。地震の深さは4km、地震の規模はM5.4(いずれも暫定値)。					
	5強	松本市						
震度	4	山形村	山形村					
辰区	3	池田町、岡谷市、茅野市、塩尻市、下諏訪 町、安曇野市						
人自	 内被害	死者 1 人						
(長	野県内)	重傷3人、軽傷14人(いずれも松本市)						
	全壊·	全壊	半壊	一部損壊	合計			
住宅被害	半壊・一部損	0	松本市 (24棟)	松本市 (6,116棟)、 諏訪市 (1棟)	松本市 (6,140棟)、 諏訪市 (1棟)			



出典:長野県危機管理部

### 平成24年豪雪による被害状況(3月29日現在)

	人数(前年同日)〈前年最終〉
死者	8 (6) (9)
重傷	11 (23) 〈26〉
軽傷	43 (27) 〈27〉

	住家	全壊1
建物	注象	一部破壊4
生物	非住家	全壊18
		半壊4

### 県の対応状況

2月2日

小谷村、信濃町、栄村に災害救助法を適用(1日~) 2月3日

飯山市、野沢温泉村に災害救助法を適用(1日~)

出典:長野県危機管理部



12

# 長野県社協 災害救援ボランティア

# 本部活動状況の全体概要

#### 本部の設置・概況

3月11日、太平洋三陸沖で発生した巨大地震とそれに続 く大津波は、東日本の沿岸部に甚大な被害をもたらしまし た。翌12日には、長野県北部地震が発生。まだ2メートル の積雪が残る栄村は、震度6強の強震に襲われました。

長野県社会福祉協議会では、長野県地域防災計画に基づ き災害ボランティアのコーディネート等を実施するため、 直ちに職員を栄村に派遣してニーズ把握にあたりました。

3月18日には、全国社会福祉協議会が都道府県社会福祉 協議会に、被害が大きかった岩手県、宮城県、福島県への 支援割当を要請。長野県内の社会福祉協議会については、 県内被災地の対応を優先することになりました。

同日には、栄村で地元NPO、地元社協を、県・市町村 社会福祉協議会、日本青年会議所北陸信越地区長野ブロッ ク協議会等が支える形で、栄村復興支援機構「結い」を設 置。県内の市町村社会福祉協議会職員が交代で「結い」の 運営支援に入る体制をつくりました。

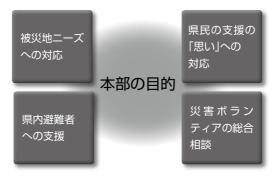
4月以降は、岩手県大槌町及び山田町に県内の市町村社 会福祉協議会職員を継続的に派遣し、災害ボランティアセ ンターの運営支援を行うとともに、県民の被災地への思い を実現するため、ボランティアバスパックや情報発信等に よるコーディネートを行いました。夏には福島県伊達市、 南相馬市の小学生等を信州に招き、「高原学校イン信州」 を開催。子どもたちはリフレッシュと交流を深め、楽しい 時を過ごしました。

また、6月30日に松本市を震源とする県中部地震、今冬 の県北部豪雪においても、直ちに職員を派遣し、被災地の 社会福祉協議会等と連携・協働し、ボランティアの受け入 れ等の支援に取り組みました。このような組織的な対応に は、これまでの災害ボランティア活動支援の経験が活かさ れています。

### 長野県社協 災害救援ボランティア本部について

●目 的

東北地方太平洋沖地震(3月11日)及び長野県北部地震 (3月12日)に対応して、長野県地域防災計画に基づい て、災害ボランティアのコーディネート等を行うために 設置。



- ●設置主体
- 社会福祉法人長野県社会福祉協議会
- ●設置日 平成23年3月14日(月)
- ●設置場所
- 長野市若里7-1-7 長野県社会福祉総合センター 長野県社会福祉協議会内
- 長野県地域防災計画(ボランティア活動の受入体制) 長野県災害救援ボランティアセンターの手引き(県危機
- 長野県社協災害救援ボランティア活動マニュアル(県社 協)
- ●協力機関
- 長野県共同募金会
- 日本赤十字社長野県支部
- 日本青年会議所北陸信越地区 長野ブロック協議会
- 長野県生活協同組合連合会
- 長野県NPOセンター

# 本部の動き

- 3.11 14時46分「東北地方太平洋沖地震」発生
  - ・全国社会福祉協協議会より第1報
- 3.12 3時59分「長野県北部地震」発生 栄村で震度6強
  - 情報収集、報道対応、県・全社協との連絡調整
  - ・長野県社協災害ボランティア情報の発行開始
- 3.13 栄村に職員2人を先遣隊として派遣
  - 避難所の炊き出しの調整を支援(~4月9日)
- 3.14 「長野県社協災害救援ボランティア本部」設置
  - ・北信ブロック災害救援連絡会議の開催(栄村)
- 3.16 災害ボランティアセンター準備会議の開催 (栄村)
  - ・県内の市町村社協あて応援スタッフ派遣を依頼
- 3.18 栄村復興支援機構「結い」発足 ⇒以降、栄村支援(P20~23)
- 3.25 本部ホームページを開設
- 4. 1 「結い」に栄村復興支援推進員を配置 (平成24年2月まで)
- 4.5 災害ボランティアバスパックの募集開始
- 4.6 全社協の要請により岩手県大槌町に職員1人派遣
- 4.11 岩手県大槌町に職員3人を先遣隊として派遣
- 4.14 岩手県大槌町社協災害ボランティアセンター に運営スタッフを派遣開始
- 4.18 岩手県山田町災害ボランティアセンターに運 営スタッフを派遣開始
  - ⇒以降、東北支援・信州から東北へ (P25~29)
- 5.1 本部業務のため、嘱託職員を1人増員
- 6.10 高原学校イン信州打ち合わせのため、福島県 伊達市、南相馬市に職員2人を派遣
- 6.12 栄村復興イベント 「腹いっぱい!胸いっぱ い!みんなで希望の種をまこう!」開催
- 6.19 「おやこおたのしみひろば」の開催(山田町)
- 6.30 長野県中部で地震発生。松本市で震度5強

- 7.1 松本市社協災害ボランティアセンター設置 (7月15日まで)
- 7.25 高原学校イン信州(千曲)スタート (7月29日まで)
- 8.1 高原学校イン信州(阿智・安曇野)スタート (8月5日まで)
- 8.31 全社協の調整によるブロック単位での職員派 遣を終了
  - 以降、岩手県山田町への支援を継続
- 9.4 「おやこおたのしみひろば」の開催(大槌町)
- 9.7 東日本大震災支援活動パネル展(長野県社会 福祉大会特別企画)
- 10.10 岩手県山田町社協生活支援相談員研修の開催
- 東日本大震災情報交換会の開催(長野市)
- 12.7 岩手県山田町への社協職員の派遣を終了
- 栄村復興支援機構「結い」運営委員会の開催
- 2.2 県社協災害救援ボランティア本部に長野県豪 雪対策ボランティアセンターを開設。 飯山市社協、信濃町社協、小谷村社協へ職員 を派遣し、除雪ボランティアの受入等の支援 を実施 (~2月10日まで)
- 3.31 「長野県社協災害救援ボランティア本部」廃止

#### 長野県社協災害救援ボランティア本部 役割分担

## 各グループ役割分担

#### · 栄村復興支援機構「結い」等の災害ボランティアセンター の運営支援、連絡調整 栄村社協等との連絡調整 市町村社協スタッフの派遣依頼、調整 【東北】対応 地 域 現地情報の収集、市町村社協等への情報発信

- 市町村社協スタッフの派遣依頼、調整
- 県健康福祉部、危機管理部との連絡調整
- 関係団体との連絡調整
- ・ボランティアバスパックの連絡調整 ・災害ボランティア・ネット信州の運営
- ホームページの管理運営
- 全国社会福祉協議会、関東ブロック幹事社協等との連携

#### 県共同募金会との調整(災害支援金の申請等)

- 共 済 ・災害救援ボランティア本部の庶務(通知等の整理)
- ・県社協スタッフの派遣調整 スタッフ派遣に関わる事務処理
- 生 活 · 生活福祉資金貸付等 信州絆プロジェクトの推進
- 人材 東日本大震災支援県民本部への参画

栄村社協、復興支援機構「結い」 松本市社協等 岩手県大槌町社協 岩手県山田町社協

市町村社協

長野県共同募金会 日本赤十字社長野県支部 日本青年会議所北陸信越地 区長野ブロック協議会 長野県生活協同組合連合会 長野県NPOセンター

長野県社協

災害救援ボランティア本部

東日本大震災 支援県民本部

プロジェクト

信州絆

市町村災害

対策本部

対 策 本 部

全国社会福祉協議会 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 関東ブロック災害時相互応援協定幹事社協(静岡県→新潟市)

# 支援活動の経過

### 平成23年度の栄村復興支援事業

長野県社会福祉協議会では、栄村復興支援機構「結い」に集まった災害ボランティアの力を、継続的な復興の力につなげること、また生活福祉資金等の制度を活用して被災者の生活支援を行うため、平成23年度、次のような支援事業を行いました。

- ①県社会福祉協議会が復興支援推進員を雇用して、栄村復興支援機構「結い」に配置、ボランティアコーディネートを担当しました。(1名、1年間)
- ②栄村社会福祉協議会に対して、生活福祉資金に係る相談体制整備事業を強化するため、 相談員を配置する経費を助成しました。(1名、1年間)
- ③飯山市社会福祉協議会を中心とする北信ブロック社協による復興活動へのかかわりを推進しました。



楡井復興支援推進員

# 栄村支援

#### 2011

- 3.18 栄村復興支援機構「結い」発足
  - ・ 栄村役場2階会議室に設置
  - ・総務チームとして運営に参画 (4月11日まで継続)
- 3.22 緊急小口資金特例貸付相談を開始

#### (災害ボランティアセンターとしての活動展開期)

- 3.19 災害ボランティアの受け入れ開始
- 3.27 ボランティア数がピーク(127人)に
- 4.1 栄村復興支援推進員を「結い」に配置
- 4.5 JR森宮野原駅2階に、「結い」事務所を移転

#### (復興支援センター活動への転換期)

- 4.13 毎週木曜日に「結い」ミーティングを定例化
- 4.21 栄村に県社協公用車を配備
- 4.15 第1回住民座談会「住宅再建について」開催
- 5. 1~農業支援開始(遅れがみられる農業に関する 支援や集落単位で行われる水路普請や道普請 などに対する支援)
- 5.7 復興イベント「頑張ろう栄村・津南 大桜見 の宴! 開催
- 5.12 栄村小学校児童の総合学習(「結い」の見学 等)スタート

- 5.15 復興イベント「新潟県川口町バスツアー」開催
- 6.12 復興支援イベント「腹いっぱい! 胸いっぱい! みんなで希望の種をまこう! 」 開催
- 6.21 第2回住民座談会「過去の被災地から栄村の 復興を考える」開催
- 7.22 第3回住民座談会「駅前通りの活性化」開催
- 8. 1~「こども結いのしょキャンプ村」開催 (~12日まで)
- 9.23 子どもリフレッシュ企画「結いのしょみんな で行く東京ディズニーランド」(1)
- 10.9 子どもリフレッシュ企画「結いのしょみんな で行く東京ディズニーランド」(2)
- 10.13 第4回住民座談会「駅前座談会〜栄村の玄関口の賑いの創出に向けて〜」開催
- 10.15 「こども結いのしょ」そば刈り実施
- 12.1 栄小学校復興イベント (横倉仮設住宅)

#### 2012 -

- 1.25 長野県新しい公共の場づくりの事業・栄中座 談会を開催
- 1.27 栄村復興支援機構「結い」運営委員会の開催
- 2.26 長野県新しい公共の場づくりの事業・1ターン者との座談会を開催
- 3.12 復興元年駅前ライブの開催
- 3.25 長野県新しい公共の場づくりの事業・子育て お母さんとの座談会を開催
- ○「希望のたね通信」の発行(25号)

## 松本市支援

#### 2011

- 6.30 8時16分「長野県中部を震源とする地震」発生 ・情報収集、報道対応、県・全社協との連絡調整 ・職員派遣開始
- 7.1 松本市社協災害ボランティアセンター設置
- 7.15 松本市社協災害ボランティアセンター閉鎖
- 8.9 災害ボランティアセンター活動報告・反省会

## 県北部地域支援

#### 2012 -

- 1.30 飯山市社協、野沢温泉村社協への電話による 聞き取り調査
- 1.31 5市町村社協(飯山市・山ノ内町・木島平村・野沢温泉村・信濃町)へ職員を派遣 現地調査及び今後のボランティア受け入れについて対応を協議
- 2. 2 県社協災害救援ボランティア本部に長野県豪 雪対策ボランティアセンターを開設 報道対応、県・全社協との連絡調整 飯山市社協、信濃町社協、小谷村社協へ職員 を派遣し、除雪ボランティアの受け入れ等の 支援を実施(~10日)
- 2.4 飯山市除雪ボランティアセンター設置
- 2.6 飯山市社協、信濃町社協へ4市町社協(中野市、須坂市、小布施町、飯綱町)が職員を派遣し、除雪ボランティアの受け入れ等の運営支援(~10日)
- 2.9 飯山市除雪ボランティアセンター閉鎖
- 2.10 信濃町社協、小谷村社協の除雪ボランティア 受け入れ等の活動終了



被災地災害ボランティアセンターの 活動は、皆様の共同募金によって支 えられています。

## 東北支援

#### 2011

- 4.5 災害ボランティアバスパックの募集開始
- 4.6 全社協の要請により岩手県大槌町に職員1人派遣(災害ボランティア活動支援プロジェクト会議)
- 4.11 岩手県大槌町に職員3人を先遣隊として派遣
- 4.13 関東ブロック幹事社協から本県へ岩手県大槌 町、山田町への支援要請(第1回) ・8月31日まで29クール(1クールは概ね1週間)
- 4.18 県内の市町村社協あて応援スタッフ派遣を依頼(第1回)4月14日~5月31日分
- 5.20 関東ブロック幹事社協から本県へ岩手県大槌 町、山田町への支援要請(第2回)
- 5.25 市町村社協あて応援スタッフ派遣を依頼 (第2回)5月29日~7月20日分
- 6.19 「おやこおたのしみひろば」開催(山田町)
- 7.6 市町村社協あて応援スタッフ派遣を依頼 (第3回) 7月19日~9月1日分
- 7.11 被災県社協ブロック派遣調整会議(岩手県社協)に職員が出席
- 7.14 東日本大震災における岩手県内の被災地社会 福祉協議会支援のための市町村社協連絡会議 の開催(長野市)
- 8.31 全社協の調整によるブロック単位での職員派 遣を終了 以降、岩手県山田町への支援を継続
- 9.4 「おやこおたのしみひろば」開催(大槌町)
- 9.9 岩手県山田町に県社協職員1名、アドバイ ザー1名を派遣(~13日)
- 10.10 アドバイザー2名、県社協職員1名を派遣 岩手県山田町社協生活支援相談員研修の開催
- 10.28 東日本大震災情報交換会の開催(長野市)
- 12. 4 岩手県山田町に県社協職員 1 名、アドバイ ザー 1 名を派遣 (~7日)

16 17

# コーディネート実績

## 被災地へのスタッフ派遣状況 (平成23年3月13日から24年3月31日まで)

#### 市社協

. 1- 1 1333	15 12 188					
	栄村(協力	可能人数)	岩手県	県北部	合計	
長野市	21	(30)	144		165	
松本市	3	(5)	49		52	
上田市	6	(10)	15		21	
岡谷市	8		23		31	
飯田市	6		14		20	
諏訪市	3		7		10	
須坂市	18		19	3	40	
小諸市			14		14	
伊那市	3	(5)	14		17	
中野市	4	(5)	7	2	13	
大町市	3		7		10	
飯山市			7		7	
茅野市	6		14		20	
塩尻市	6		7		13	
佐久市	3				3	
千曲市	9				9	
東御市		·	21		21	
安曇野市	6		21		27	
市合計	105	(123)	383	5	493	

※岩手県は期日ごとの延べ人数(移動日含む) ※県北部は、飯山市、信濃町、小谷村への派遣

	栄村	岩手県	松本市	県北部	合計
県社協	111	307	15	21	454
	•				•

	県市町村 合計人数	338	948	15	34	1,335
※市町村数		44	36		( <u>l</u>	県社協除く)

山田町 4月18日~12月7日 621人 大槌町 4月14日~7月20日 327人

#### 町村社協

	栄村(協力	可能人数)	岩手県	県北部	合計
南牧村			34		34
軽井沢町			14		14
御代田町	3	(6)			3
下諏訪町	3		14		17
富士見町	3		7		10
辰野町	8		14		22
箕輪町	3		7		10
飯島町	3		7		10
南箕輪村	10		14		24
中川村	3		7		10
松川町	6		35		41
阿南町	6				6
根羽村	3				3
喬木村	3				3
上松町	3				3
南木曽町	4		7		11
木曽町	6		7		13
木祖村	3				3
王滝村	3				3
大桑村	3		14		17
山形村	3		7		10
朝日村		(3)			
筑北村		(10)			
池田町	4		14		18
松川村	3	(9)	14		17
白馬村	3		7		10
坂城町	8		21		29
小布施町	1			4	5
高山村	1	(3)	7		8
山ノ内町	9	(10)	7		16
木島平村	4	(5)		1	5
野沢温泉村	7	(9)			7
飯綱町	3	(5)		3	6
町村合計	122	(152)	258	8	388
市町村合計	227	(275)	641	13	881

### 栄村への支援活動コーディネート実績

● 炊き出し支持	爰	
中野市社協	7日間	延べ9か所
飯山市社協	5日間	延べ6か所
山ノ内町社協	6日間	延べフか所
木島平村社協	6日間	延べ6か所
野沢温泉村社協	2日間	延べ2か所
須坂市社協	1日間	延べ1か所
信濃町社協	3日間	延べ3か所
飯綱町社協	3日間	延べ6か所
池田町社協	1日間	延べ3か所
白馬村社協	1日間	延べ1か所
(合計 35日間	延べ44か月	所)

# **②** 傾聴ボランティア等のコーディネート3月29日から4月27日までの19日間

飯山市社協の登録ボランティアによる活動【傾聴ボランティア】飯山傾聴の会15日間 延べ28名

NALC飯山6日間延べ6名個人傾聴ボランティア2日間延べ4名

【読み聞かせボランティア】

子どもと本を読む会 4日間 延べ10名

#### ❸ 北信ブロック災害救援連絡会議の開催

3月14日

北信6社協(飯山市、中野市、山ノ内町、 木島平村、野沢温泉村、栄村)及び県社協 で協議

現状報告、当面の支援の確認

# 情報発信

長野県社協災害救援ボランティア本部では、被災地の状況や支援ニーズを迅速に、そして正確に県民の皆様にお伝えすること、県内の被災者の皆様に多様な支援情報をわかりやすくお伝えするために、ホームページを中心に積極的な情報発信を行いました。

特に長野県栄村、岩手県大槌町・山田町では、災害ボランティアコーディネートの現場から情報を発信できるよう、各災害ボランティアセンターのホームページの立ち上げを支援し、地元主体の情報発信につなげました。

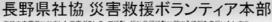
### 長野県社協災害救援ボランティア 本部の情報発信



2011.3.12~3.30 災害ボランティア情報 Na 1~12

被害状況、災害ボランティアセンターの準備状況などを本会ホームページ及び市町村社協、関係団体への同報ファックスで速報しました。

### 2011.3.25~2012.3.31 災害救援ボランティア本部ホームページ





情報発信を強化するため、ホームページ作成ツール「ワードプレス」を利用してホームページを設置しました。

- ∕ ○ボランティア本部からの情報
- ○ボランティア活動助成金
- ○県内各地の応援情報
- ○現場からの声
- 栄村、東北 ○県内への避難者支援情報
- 支援活動レポート、特例貸付、生活復興支援資金
- ○ボランティアバスパック 実施状況、参加者メッセージ
- 夫他认次、参加者メッセー○大槌、山田ボラセン日報
- ○栄村応援情報

### ホームページ立ち上げ支援

復旧活動期の災害ボランティアセンターでは、刻々と変化するニーズに対応するため、現場から直接、迅速な情報発信を行うことが求められます。

長野県社協では、本会のWEBサーバーを利用して、ワードプレスによるホームページの立ち上げを支援しました。

### ・ 栄村復興支援機構「結い」



・岩手県大槌町社協災害ボランティアセンター



・岩手県山田町社会福祉協議会 震災特設サイト



18